

シリア郊外県におけるCBRの実践 ～地域住民の参加の実現～

JICA 専門家
瀧本 薫
(CBR事業推進)



発表内容

シリア国の概要

- シリア郊外県におけるCBR実践の報告
 1. CBR パイロットプロジェクトに関する組織図
(国家レベル、青年同盟)
 2. CBR プログラムの紹介
 3. 成果
 4. 今後の予定



Syria

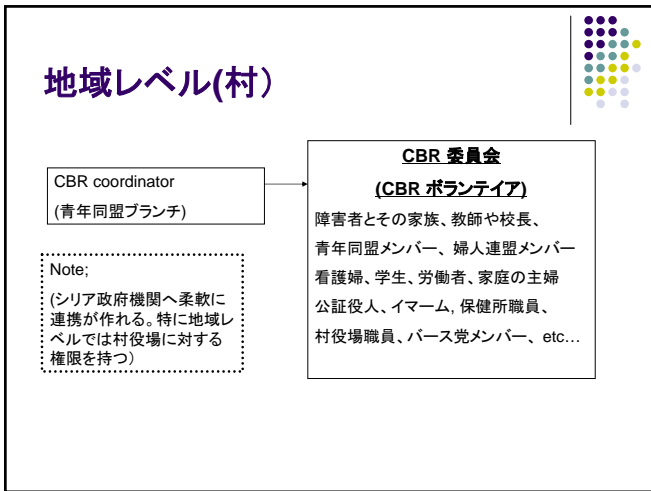
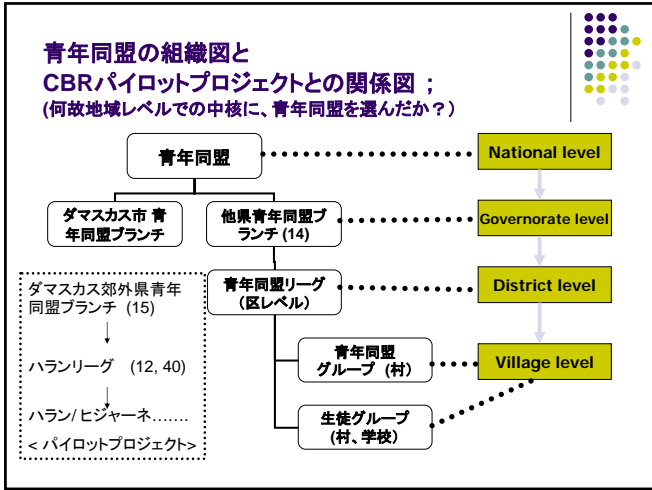
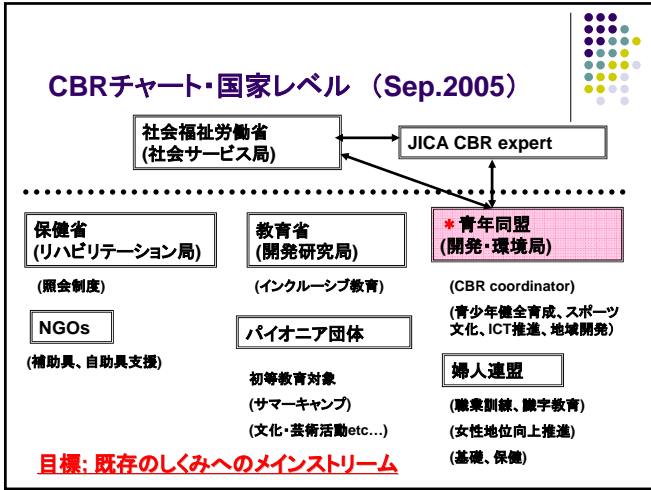
- 面積; 18.5万平方キロメートル(日本の約半分)
- 人口; 1,800万人
- 民族; アラブ人 85%、他にアルメニア人、クルド人、パレスチナ人
- 障害者施策; 障害者のための法律No.34 (2004), 障害者登録開始(2005年5月～)
- 障害者支援の特徴; 障害児教育(養護学校 20)、障害者職業訓練学校(1)



シリア郊外県における CBR実践の報告

1. CBR パイロットプロジェクトに関する組織図
(current on 2005.Sep)





- ### JICAの投入予定・JOCVとの協力体制の計画 tentative on Sep.2005
- JICA 長期派遣専門家 (CBR 事業促進)...
 - * 現在赴任中<~2006.10>
 - JOCV <2年間>
 - 現在活動中の隊員
 - 手工芸; 2004.4~ (CBRプロジェクト専任)
 - 理学療法士、環境教育/協力体制
 - CBR プロジェクト調整員; 2005.11~ (2年間)

2. CBR プログラムの紹介

<障害者の実数>

	成人 (16歳以上)	子ども (15歳以下)	合計
ハラン村(12,000)	112	41	153
ジュダイデ村 (6,000)	50	43	93
ヒジャーネ村 (7,000)	81	57	138
カフリーン村 (4,000)	55	31	86
合計	298	172	470

(2005年5月までの状況)

質問表参照

CBRプログラム

1. 家庭レベル

+

2. 地域レベル・村レベル

3. 国、県レベルの実施する
インクルーシブ、CBRプログラム

CBRプログラムの内容



- ホーム・ビジット
- 教育支援 (グループ学習、ピア学習)
- 家族教育
- トレーニングコースの実施、または既存のコースへの参加支援、
(識字教育、職業訓練他)
- 障害者スポーツの推進 (スポーツクラブ、スポーツ大会)
- 農業・園芸活動
- 社会意識の向上、地域教育 (障害者の日、エキジビジョン、社会
活動やイベント、環境活動、セミナーなど)
- レクリエーション (遠足、音楽、ダンス他)
- サマーキャンプ、サマークラブ支援
- 照会制度 (診断、病院、補そう具、自助具支援、他)

ホームビジット

(理学療法士、手工芸隊員が支援)



ホームビジットプログラム

目的: 家庭レベルにおける個人、家族の問題支援

- 障害児者のニーズを明確にする
- 個に応じたニーズへの介入を実行する
- 家族への教育
- 孤立感をなくし、障害児者とその家族を勇気付ける
- 地域社会の情報を紹介し、個に応じて病院や補助具、自助具の支援が必要なケースへは申請等の手続きの支援をする

*** 障害当事者がボランティアとして実施することを推奨している**

教育支援 (グループ学習、ピア学習)

- 基礎学習
- 美術、手工芸 (JOCVが参加)
- スポーツ、ムーブメント
- ADL
- 音楽、ダンス
- 地域の学校に対して障害児の受け入れを推進するための支援 (JOCV, JICA expert)



Harran; Peer study (Braille letter)



Judaide; ID and illiteracy course (embroidery)

ピア学習

- 点字
- 手話

障害者スポーツの推進 (スポーツクラブ、スポーツ大会)



社会意識の向上、地域教育 (障害者の日、イベント、講演会 ETC...)



サマークラブ (青年同盟既存のプログラム)



サマーキャンプ (パイオニア団体の既存のプログラム6~12歳)



学校巡回活動 (2004.4~2005.3/ JOCV)

学校の児童、教師に対する意識向上のための取り組み

- JOCV: 村落開発普及員(障害者スポーツ)
- 内容: 障害者スポーツ、ダンス活動、工作、ワークショップ(グループディスカッション、実体験、当事者の経験談、物理的環境体験、創作劇等) CBRの取り組みについての紹介(JICA専門家)
- 他のリソースとの連携(サマークラブ、キャンプ、グループスタディ)



Ms. Huda Nasra

- 13 歳
- 身体障害(弟一名同じ障害)
- 家族構成、父、母、兄弟9人うち2名障害
- 同じ家に祖母、親類が計10名住む



青年同盟インクルーシブサマーキャンプ (第1回トライアル・キャンプ)

- 日程; 2005. 9/8~13.
- 場所; ラタキア海岸青年同盟キャンプ場
- 目的;
 - 全国レベルにおいて障害問題の理解を促進する
 - CBRの概念の紹介とパイロットプロジェクト紹介
 - インクルーシブ活動の達成(スポーツ、手工芸、美術、レクリエーション活動)
 - 青年同盟活動の達成; 環境問題、
- 参加者; 全国各県からの青年同盟メンバー、ボランティア意思のある地域の選抜者と障害当事者、CBRパイロットプロジェクトエリアからの代表者
合計90名 (うち障害者40名)

Workshop,



手工芸、スポーツ、ゲーム他



女性のエンパワメント促進のための トレーニングコース



手工芸 (籐製品、テディベア、他)
識字コース、縫製コース、基礎保健セミナー、
< 婦人連盟、JOCVと連携 >

農業・園芸活動



環境活動



照会制度

保健省 (政府系病院)、NGOs、ドナーとの協力



初期診断
車いす
補聴器
松葉杖
歯科
Etc...



環境改善



成果,(パイロットプロジェクトエリア)

- ホームビジット件数; 2005年2月～8月(実数259名、延べ回数337回)
- 教育機会参加人数(障害児者実数); 2004年68名(障害児)、2005年85名
- 地域の学校への入学者数(計39名); 2005年現在 8名(新入学)、11名フォローアップ(すでに入学済み)、計22名はCBRの活動を通じて村内での教育支援や社会活動に参加している
- トレーニングコース; 識字コース、縫製コース、手工芸コース、(計10コース)
- 照会制度利用実数; 2004年35件、2005年9月現在47件
- セミナー各種

Ms. Sumaya Jadu'

- 19歳
- 脳性まひ
- 教育; 非識字、4年まで



今後の予定 (~2006.9)

- CBR国家委員会組織化、ワークプランのドラフト作成に向けて支援を行う
 - CBR地域レベルの委員会に対して、地域レベルでプログラムが持続して実施できるように、キャパシティービルディングを行う
 - 青年同盟メンバーと障害当事者が地域レベルで中心となってCBRや障害問題に取り組むように、合同キャンプ、ワークショップを実施する
-
- JOCVの業務推進、計画策定支援
 1. 視聴覚教育; 2005.12～
 2. 作業療法士; 2005.4～
 3. 体育; 2005.7～
 4. (予定)夏季: 一般短期隊員、体育、今後の派遣予定ボランティアについては現在事務所と検討中
(要請希望) * 保育園、農業、ソーシャルワーカー(自立生活もしくはピアカウンセリング) etc...